



ロゴ 3年 入澤友也



蒜山高等学校新聞

蒜高

タイムズ



第107号 H25. 3. 1

毎月25日発行 蒜山高校 教務課

hiruzen07@pref.okayama.jp

卒業生に贈る言葉

皆さん、ご卒業おめでとうございます。ところで、私たちは、何の変哲もない日常の繰り返しを「つまらない」と思ってしまうがちです。確かに変化のない退屈な毎日よりは刺激のある方が良さそうに見えてしまいます。しかし、あの東日本大震災を経験された方の言葉を聞いてから、少し考え方が違ってきました。何気ない毎日が、実はどんなに大切かもっともつと再認識するべきではないでしょうか。つまらない日常でも、ちよつと見方を変えるだけで随分違ったものに見えて来るものです。少し意識して自分の身の回りを見直してみませんか。もしかしたら、これまで何気なく見過ごしていた小さな幸せを、思いもかけず見付けられるかもしれませんね。どうか豊かで潤いのある人生を送ってください。皆さんの前途に幸多からんことを心よりお祈りしています。(猪木晴二)

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんの前途には、まだ見たことのない豊かな世界が広がっています。新鮮な驚きを大切に、その世界に飛び込んでいってください。必ず世界は皆さんに味方してくれます。皆さんのこれからに大きな期待をしています。(横関雅弘)



卒業おめでとう

三年団

卒業おめでとうございます。「人間は一生涯成長し続ける存在である」と私は信じています。たまには悩んでも立ち止まったりしてもいいです。それぞれの道で、向上心を持ち続けてほしいです。私も皆さんに会ったときに成長した姿を見てもらえるよう頑張ります。(稲岡未来子)

御卒業おめでとうございます。楽しいこと、苦しいこと、色々あった三年間だったと思います。楽しいと感じた人は、過去に苦しいことを経験した人、苦しかったと感じた人は過去に楽しかった経験が多かった人ではないでしょうか。「若い時の苦労は金を払ってでもするべきである」という言葉の意味をみなさん自身が考え、嫌なことであっても「ありがたい」と思いながら解決できる強い人間になってください。(笠原康位)

卒業おめでとうございます。人生に無駄なものなんて一つもありません。その人が無駄にするかどうかだけだと思います。だから、多くのことを経験してください。たとえ人から無駄な努力と揶揄されても、自分がそれをするこの意味と価値を知っていれば迷わず継続してください。自分がピンチになった時に助けとなるのは、意外とそういう経験であることが多いものです。(藤田雅和)



御卒業おめでとうございます。蒜高では様々な思い出を、多くの仲間と作ることができたと思います。そんな仲間たちとの繋がりを一生大切にしていってください。楽しいことだけでなく、辛く苦しいことを、仲間と一緒に乗り越えたからこそ、一番繋がりの強い仲間となったはずです。これから先、いろいろな人に出会おうと思いますが、人と人との繋がりを大切にできる、心優しい人間に成長をしていってください。いつか、どこかで、みんなと再会できることをお互い楽しみに、これからも頑張っていきましょう。(安藤雅仁)

卒業おめでとうございます。

「今日という日は二度とは戻ってこない」悔いを残したくなかったら、今を大切に生きていくことが何より大切だと思います。この先、幾多の困難に直面すると思いますが、すぐに逃げ出さないでください。何かを成し遂げる、あるいは自分のやりたい仕事をさせてもらえるようになるには、最低でも3年はかかります。その機会が訪れるまでは、どんなことにも耐え、地道にやっいていくしかありません。素直で謙虚な心を忘れず、継続性を持ってやっいていけば、必ず道は拓けてきます。未来に幸あれ！(片山輝幸)

皆さんご卒業おめでとうございます。皆さんとは年が近いということもあり、とても仲良くさせていただきました。体育の授業や部活動で一緒になって動いて、私のほうが楽しんでいました。素直でいい子ばかりの皆さんが私にとつて最初の生徒であることがとても嬉しく、誇らしいです。それぞれの道で夢を叶えるために全力で行動してください。今より更に成長した皆さんに会える日を楽しみにしています。(深見義弘)

「ご卒業おめでとうございます。『七転八起』順調にいくことばかりではないかもしれませんが、座って休んでもいいです。のんびりでもいい。時には後ろに下がってもいい。助けを借りてもいい。でもあきらめず立ち上がり、少しずつ前に進んでいってください。人との出会いを大切にしてください。新たな出会いが待っている。」
(佐伯友紀子)

「卒業おめでとうございます。」まずは遜色のないメッセージから。君たちのこれからに向けて私が伝えたいこと、たくさんの人生経験を積むため、たくさんの本を読んでください。それも長く読み継がれている本を読んでください。私が個人的によかったと思う本は論語・徒然草です。もちろん現代語訳で読みました。他人の人生を短い時間で経験できるもの、それは読書だと私は思います。読書は本当に人生を豊かにしてくれます。読書しましょうね。
(若田俊之)

「ご卒業おめでとうございます。蒜山高校で三年間共に学んだことを胸に、自分の道を歩んでください。みなさんに素敵な未来が待っていることを祈っています。『人の一生とはあらしのようなもの。あらしの強いときは風に身をまかせろ。あらしのよわまったときに全力を出し進め!』手塚治虫」
(中島裕子)

卒業おめでとう! 「もう終わりかよ!」これが正直な心境です。私は、パワフルでユーモアあふれる時々無茶な三年生から、よい思い出ばかりもらってしまいました。みなさんに感謝です。寂しい思いもあるとはいえ、今後の皆さんの活躍にも大いに期待しています。環境も変わり、時には辛いことも遭遇し、生きていくことは楽しいことばかりではないと思いますが、「楽しみを見つけろ」ことはあきらめないで下さい!それではお元気で!
(保谷純士)

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。入学以来、勉強、部活動、その他の諸行事に積極的に励み、めでたく卒業の日を迎えられたことを心より祝福します。また、今日の日があるのは、影になり、日向になって、その成長を一途に願ってこられた御家族の力があつたということを忘れてはならないと思います。これからの進路は、各自それぞれに異なりますが、どこにいても、何をしても思いやりの心を忘れることなく、頑張ってくださいと思います。最後になりましたが、皆さんの今後の御多幸を心から祈念いたします。
(安東一芳)

「ご卒業おめでとうございます。自分が本当に望むことをするには、選択と集中が必要です。時間もお金も体力も限りがあります。自分にとって本当に必要なものはなにか、実は不必要なものはないか。あとから納得できる選択をしてほしいと思います。頑張ってください。」
(矢庭政紀)



はなむけの言葉。

最大の敵は自分の中に、最高の幸せは他人の中に。

人間関係に悩むのは、周りの人を許せない自分がいるから。仕事が終わらないと嘆くのは、その仕事に自分を適応させられないから。そして最も悲しいのは、その自分と向き合おうとしない人。「自分は悪くない」。どんなに醜くても、それが自分ならば受け入れてやろう。輝かしい面だけでなく、全ての面において、自分と向き合い、愛してやろう。自分を愛せない人に、他人を幸せにすることはできない。他人を幸せにできない人は、幸せにはなれない。おれはそう思います。どうかどうか、幸せな人生を歩んでください。卒業おめでとう! (藤原義典)



「ご卒業おめでとうございます。今そこにある幸せに気づける人であれ!健康に留意され、実り多き人生を送られますよう、お祈り申し上げます。」
(水本美由紀)

「ご卒業おめでとうございます。皆さんにとって高校生活は中学校3年間以上にあつという間に過ぎた3年ではなかったたでしょうか。これから先、皆さんにとって時間は益々貴重になるはず。その貴重な時間を『何に使い、何に使わないか』先を見据えて良く考えて次の一歩を踏み出して下さい。」
(滝田 東)

また少し、大人に近づく皆さんへ…。大人になってみて、これだけは絶対に必要だと感じているもの、それは「辛抱」です。自分自身のために、強く、おだやかに辛抱できる人になつて下さい。卒業おめでとう。
(佐藤優子)

御卒業おめでとうございます。卒業にあたり『夢は逃げない。逃げるのは自分だ』という言葉贈ります。これからの人生、苦しい事、辛い事等いろいろあると思います。そのような時、逃げることなく強い心を持ち前向きにチャレンジして欲しいと思っています。
「自分に負けるな」
(坂江 誠)

三年生の皆さん、御卒業おめでとうございます。これから社会に出た時に、たくさん失敗して、たくさん恥をかいて、たくさん人に迷惑をかけて下さい。そして、必ず立ち上がって下さい。蒜山高校卒業生が、強くて立派な大人になる事を心から期待しています!! 一年二ヶ月、皆さんと過(こ)せて楽しかったです。ありがとうございました。
(多久間 雄)

「ご卒業おめでとうございます。18年間で培ってきた経験を自信にかえて、『ありがとう』と『ごめんなさい』が言える自分づくりをして下さい。」
(講元秀紀)

大胆かつ用心しながら進んでください。(石賀英明)

御卒業おめでとうございます。

これからは、自覚と責任ある行動が求められます。頑張ってください。(原田雅好)

卒業おめでとうございます。これからは世間の荒波にもまれることとなりますが、健康な身体と心でもって乗り切ってください。ちよつと疲れたなと思ったら蒜山三座を見に帰して下さい。それから、蒜山高校で実践した『あいさつ運動』これはしっかりと続けて下さい。
(美甘あや子)

卒業おめでとうございます。

「悩んでいるとき」や「苦しんでいるとき」。人が一番成長できるときです。これから社会に出ていくと、そういった場面が必ずやってきます。そのときに、「今、成長しているんだ」と実感して、乗り越えていってください。

祝卒業。健闘を祈る。(土屋絵里)

(竹内 聡)



部活動年間活動報告 その1

軟式野球部

第57回全国高等学校軟式野球選手権岡山大会

7月21日 蒜山8 - 1高松農業

前日の試合前に大雨が降り、順延となりました。3年生ばかりのチームで最後まで頑張りました。

サッカー部

真庭カップ 8月5日 蒜山11 - 0真庭

蒜山0 - 7勝山

美作総体 8月10日 蒜山0 - 4勝間田

蒜山1 - 5津山

逆境に負けず、よく戦った！ お疲れさん！

バスケットボール部

第65回岡山県高等学校春季バスケットボール大会

4月21日 蒜山23 - 154津山商業

高校総体バスケットボール美作地区予選会

5月12日 蒜山40 - 184津山東

第43回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会

9月22日 蒜山40 - 91美作 美作地区予選会

夏休みもほぼ休まず練習しましたね。交替するメンバーが少ない中、最後まで粘り強く戦いました。

3月の日程

4日(月) 1・2年生学年末考査 (~5日まで)
11日(月) ~13日(水) 高校入試のため生徒登校禁止
21日(木) 終業式・学校賞表彰



はじめまして。初仕事、3月の行事予定をお知らせするよ。くわしくは右下の記事を見てね☆

「キャリア講演会」 後編 (1月18日)

1月18日に行われた蒜高OB眞山健二さんによるキャリア講演会後、校長室でお話しをお聞きしました。

Q 社長になって大変なことは何ですか。

A 「自分の居場所が無いことです。クラスが無いのと同じです。」

Q 社会に出て、一番苦労したことは何ですか。

A 「お金の問題です。高校の時は社会に出る準備が全然できていなかったの、社会に出て洗礼を受けました。」

Q 昔と比べて、今の蒜高の印象はどう違いますか。

A 自分としては今もそう変わってない印象です。卒業してからあまり時間が経っていないような気持ちです。

Q 高校では何年生が一番楽しかったですか？

A 2・3年生です。友達がサッカー部に誘ってくれて、それからはずっとサッカーばかりしていました。

Q 何か蒜高生にメッセージをいただけますか。

A 「どうでもいい人に好かれるよりも、大切な人に頼られる人になれ！」です。

その後、お得意のマジックを披露してくださいました。マジックの後、もう一つマジックをいただきました。「同じネタを2回するな！」(笑)

眞山さん、いろいろお話ししてください、ありがとうございます。(三枚・神田・谷口)



2年キャリア教育講演会 (2月15日)

スクールサポーターの講元秀紀さんの講話を聞きました。身近な蒜山の方ということで、いつもより真剣に聞くことができました。身に思えます。地元蒜山の方の意見もたくさん聞く事ができました。高校でしておけばよかったこと、採用したい人等の意見はとも参考になりました。また、高校卒・大学卒での給料の差をわかりやすくグラフで説明してください、改めてその大きな差を実感しました。試験の水の話ではいつから頑張るかで、その人に蓄積されるものの違いや差が出る

ことがよくわかりました。ですが、「今から頑張っても全然遅くない。」と聞いて、私もこれから頑張ろうと思いました。進路の事について改めて考えることができました。講元さんありがとうございました。(樋口桃子)



蒜校ゆるキャラコンテスト

キャラクター決定しました！(2月28日)

12月に募集した蒜校ゆるキャラコンテスト。9作品の応募があり、2月15日に全校で投票し、28日に結果を発表しました。一位になったのは3年生長見あきほさんが考えた「すずしろくん」。早速長見さんに作品の意図、感想をお聞きしました。

Q だいこんをキャラクターにした意図を教えてください。



A 「蒜山ということで、特産品の大根をモデルにキャラクターを考えました。丸みのある体型にして、顔のパーツは顔文字にすることで、皆さんに親しまれるようなキャラクターになったと思います。」

すずしろくんという名前についてですが、ダイコンくんではあまりにも直球すぎて、ゆるキャラらしくなかったの、七草粥に含まれる大根の別名である「すずしろ」の名前をつけました。

Q キャラクターに選ばれた感想を教えてください。

A 「まだか自分の考えたキャラクターが選ばれるとは思わなかったの、選出された時、とても驚きました。応募を助めてくれた後輩、一緒に考えてくれた友人、アドバイスをくれた先生には大変感謝しております。このキャラクターには、皆が蒜高を思っ気持ちが詰まっています。」

なので、今後すずしろくんには、蒜山高

校だけでなく、蒜山高蒜山校地のゆる

キャラとして、みんなに愛されるキャラ

クターになってほしいです。」

28日には校長先生から「校長賞」もいただきました。未永く愛されるキャラクターに育てていきたいと思えます。



最近の蒜山高校情報をお伝えします

☆3年生入澤友也君が作成したカルタが岡山県保育協議会から表彰されました。

2月18日(月)朝、校長室

で保育協議会会長阪田宗道様

から賞状をいただきました。

☆学年末考査が2月27日から

始まりました。卒業式は喜んで

3月5日まで。みんながんばってください！





○3年生学校賞等の表彰がありました。(2月28日)

卒業式の予行の後、学校賞等の表彰を行いました。
皆さんの努力に敬意を表します。おめでとうございました。

【学校賞】

①皆勤賞

- 3年A組 沼本千佳・池田奈々保
 - 3年B組 池田幸平・高見 蒼
- 多久間和将・万庭徳晃

②学業成績優秀賞

- 3年A組 長綱蘭子
- 3年B組 池田幸平

③ボランティア

- 3年B組 入澤友也

④特別活動等の表彰

- 3年A組 長見あきほ・池田奈々保
長綱蘭子
- 3年B組 池田幸平・入澤友也・小谷昌弘

【平成24年度家庭クラブ員功労者】

- 3年A組 一若奈々



【岡山県保育協議会保育会人権保育研究部の研究における貢献】
3年B組 入澤友也

【岡山県高等学校美術ブロック協議会交通安全標語コンクール 佳作】
3年B組 入澤友也

【美作地区高等学校

平成24年度岡山県高等学校男女バレーボール新人大会 兼

第21回中国高等学校新人バレーボール大会岡山県予選】

第3位 蒜山・勝山・林野高等学校バレーボール部